

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	コミュニティセンター管理事業				事務事業コード	01802
部 名	市民環境部	課 名	コミュニティセンター	係 名	部課コード	020600

1. 事業概要

総合計画コード	4321	事業年度	S 59 年度 ~ H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市コミュニティセンター設置及び管理条例		
めざす目的成果	コミュニティセンターは、適切に維持管理され、市民は安全に、安心して、快適に利用している。				
事業内容	施設の維持管理を実施する。(設備保守点検、修繕等) ※建物関係は公民館管理事業				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 職員による設備等の維持管理の実施及び設備保守点検等の外部委託				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		【委託管理】(3業務)舞台機構、照明設備保守、舞台音響設備保守、ホール座席保守 【日常管理】職員による定期見回り、点検 【その他】設備修繕等の実施、職員による軽微な修繕、部品交換等				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		1,488	2,293	1,850	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源		1,488	2,293	1,850	
	b 人件費		3,664	3,664	3,664	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		5,152	5,957	5,514	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.50 人	0.50 人	0.50 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 1,124千円 消耗品費、施設等修繕料 委託料 671千円 舞台機構、照明設備保守、舞台音響設備保守、ホール座席保守 備品購入費 55千円 除湿機					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 施設点検回数	回	12 (12)	12 (—)	12 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 開館日数	日	307 (307)	307 (—)	307 (—)	H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 老朽化した施設の維持管理において、利用者の安全、安心、快適性を長期的、継続的に確保するためには、市の関与が不可欠である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 施設点検を実施し、利用者の安全、安心、快適性を確保するとともに、施設や設備等の不良箇所を修繕することにより、臨時休館することなく開館することが出来た。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 子ども、高齢者、障害のある人など誰にとっても利用しやすい施設に配慮した。 参加と協働: コミュニティセンター運営審議会において市民公募枠の委員を含む各委員から意見を伺った。 経営的な視点: 計画的に施設を維持管理し、貸館事業の安定化を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 開館から30年以上経過し、施設及び設備が老朽化してきているため、施設等の保全に関する取組(点検、保守、補修、修繕、改修)をより的確に実行し、性能や機能を良好な状態に保つ必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期: H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期: H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期: H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期: H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期: H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期: H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	利用者の安全、安心、快適性を確保するため、現在の事業を継続する。また、施設等の保全に関する取組をより的確に実行し、適正な保全を確実に実施していくため、保全に関する情報の収集に努めていく。				